

「さわやか」

1999年4月6日
八幡事業所 Fax672-7595
小倉事業所 Fax571-2299

通院介護事業

全国に広がる

「さわやか」をモデルに

一九九六年九月二日に、
(社) 全国腎臓病協議会・北九州市腎友会・通院介護センター「さわやか」は設立されました。同年十月一日から送迎を開始しました。当初の月は30回で一日平均一回の送迎でした。
みるみるうちに、ボランティアさんも、利用者も増えて事業は順調に推移しました。
一九九八年一月一日からは小倉事業所を開設しました。八幡事業所だけでは、送迎回数が増えてコーディネートが困難になりました。それほど順調に送迎回数が増えたと云えます。

この通院介護事業は、全国に先駆けて、北九州市腎友会が創設したものです。市腎友会では、7年前から、北九州市に対して、「透析患者のガイドボランティア制度」の確立を要求して請願・陳情を繰り返しました。期を一にして全国腎臓病患者連絡協議会が社団法人になりました。

透析患者は通院3回、必ず通院しなければ生命の維持が困難であるという宿命を背負っています。この為に、通院の問題は緊急の課題でした。北九州市の援助と全腎協・福岡協の支援のもとで、「さわやか」が全国初の通院介護事業所として発足したのです。北九州市腎友会で通院介護事業が出来たことは、全国の透析患者に大きな展望を与えました。「北九州市で現実化

老人医療費

四月一日より値上げ

七十歳以上のお年寄りの医療費の窓口負担額が、四月一日から値上げされました。通院は、一回五百円から五百三十円(月四回、二千二百十円が上限)になります。入院は、一日千円から千二百円に、一ヵ月当たりでは三万六千円(低所得者の負担上限は月三万五千四百円)にのぼり、三千円の値上げです。これは、四月からの年金月額のアップ分(厚生年金の新規受給者の平均で月十二百円、国民年金の老齢基礎年金で四百円たらず)を上回る負担増です。

七十歳以上のお年寄りの医療費の窓口負担額が、四月一日から値上げされました。通院は、一回五百円から五百三十円(月四回、二千二百十円が上限)になります。入院は、一日千円から千二百円に、一ヵ月当たりでは三万六千円(低所得者の負担上限は月三万五千四百円)にのぼり、三千円の値上げです。これは、四月からの年金月額のアップ分(厚生年金の新規受給者の平均で月十二百円、国民年金の老齢基礎年金で四百円たらず)を上回る負担増です。

したのなら、私たちにも出来る」との確信を全国に与えたのです。
透析患者の宿命である通院問題は、例外なく全国共通の課題です。全腎協では、早速北九州市腎友会の成功例を、マニュアル化し全国に配付しました。
その結果、「さわやか」設立3年経過した現在、全国に11団体12事業所が、通院介護事業をはじめに至りました。また、今年6団体6事業所が設立を目指して取り組みをしています。お隣の福岡市も、10月発足を目標に奮闘しています。

薬代の二重負担の導入など国民全体に二兆円もの負担増がおしつけられた九七年の医療制度改正で、お年寄りの自己負担は、一気に二・五倍以上(通院の場合)に増やされました。そのさいに、それまで物価スライドだった自己負担額のしくみも変更。お年寄りの医療費の伸びに応じて、二年以上に自己負担額を引き上げていくというしくみに変更されました。
今回の通院費の自己負担の引き上げは、そのしくみに一たがうものです。自己負担増

からの理解と協力を得て運営されている。一般ボランティアが多く、全腎協内部で最も安定した事業運営を行っている。「と高く評価されています。また、年3回開催しているボランティア研修交流会もおおくの友誼団体、行政などに高く評価されています。

移転しました

「さわやか」八幡事業所

通院介護センター「さわやか」八幡事業所が、新事務所に移転しました。三月十八日に引っ越しを完了し、当日から新事務所での仕事をしています。事務所の移転は、済生会八幡総合病院の事務部門が新社屋に移転すると同時に「さわやか」も移転することになりました。

今までも、「さわやか」には立派すぎる事務所をお貸しいただいていたのですか、眼科の検査室と共同使用(壁で仕切りはしてあるが、入口が一緒)でした。

以上見てきたように、「さわやか」は全国の透析患者の先駆者です。そして、その「さわやか」の事業を支えているのは、ボランティアさんです。ボランティアの皆様からのご支援が、全国の透析患者を激励しているのです。今後とも、「さわやか」に対しますご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

今昌院長先生はじめ、病院の御好意で、より条件のよい新事務所を貸していただけることになりました。今度の事務所は、全国の仲間が視察や訪問に來ても、誇りをもって紹介できる、素晴らしい事務所です。
場所は済生会八幡総合病院と道路(小倉・黒崎線)をはさんで、斜め向かいの駐車場の奥にあります。
近くにお越しのせつは、御遠慮なくお立ち下さい。事務局員が快くお迎えいたします。